

正 誤 表

第3章 2.1項 39ページ

(誤)

$$\text{せん断発熱 } \Delta T = 2 \cdot L \cdot \eta \cdot \gamma \cdot J \cdot \sigma \cdot C \cdot R$$

$\eta$  : 材料粘度,  $\gamma$  : せん断速度, C : 比熱, R : ガス定数

(正)

ゴム自身のせん断発熱時の温度差  $\Delta T$ (K) は、次の式によって求められる。

$$\Delta T = 2 \cdot L \cdot \eta \cdot \gamma / (\rho CR)$$

ここで  $\eta$  はゴムの粘度(P・s), C は比熱(J/kg・K),  $\gamma$  はせん断速度( $s^{-1}$ ), L はスクリュー長(m), R はスクリュー半径(m),  $\rho$  はゴムの密度( $kg/m^3$ )である。